

健康生活支援課

IV 健康生活支援課の業務概要

1. 健康危機管理事業

地域における健康危機管理の拠点として、平常時は感染症・食中毒・飲料水等による健康危機の発生予防に努めるとともに、健康危機発生時には、速やかに健康危機管理体制に移行し、情報の収集、原因の究明のための調査及び検査の実施、医療の確保、健康相談窓口の開設等の対策を実施した。

ME R S（中東呼吸器症候群）への対策として、患者発生時を想定し、感染症指定医療機関と合同で患者移送訓練を実施した。また、地域健康危機管理推進会議を開催し、新型インフルエンザの国内発生時の対応について、警察署、消防署、管内市町等関係機関に周知し連携の強化を図った。さらに、社会福祉施設における感染症対策について講演会を開催し、施設関係者や医療機関等の関係機関に対しての知識の普及や予防策等の啓発を図った。

所内対応として、職員を対象とした防護服の着脱訓練を実施し、感染防御の向上を図った。

2. 疾病対策事業

(1) 結核予防事業

感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律に基づき、結核患者で排菌者が発生した場合には、まん延を防止するため応急入院勧告、就業制限勧告等を行うとともに、積極的疫学調査による接触者健診を実施し、発見された発病者、感染者への治療の徹底と要観察者への指導を行った。

また、結核患者の病状管理及び治療中断防止のため訪問・面接指導・DOTS を行うとともに、治療終了後も管理検診による再発者の確認に努めた。

(2) 感染症予防事業

感染症発生時には速やかに医療機関と連携を図り、有症者・接触者の健康状況調査、検便及び環境調査等を実施し、感染の拡大防止・感染経路の調査を行った。

健康危機管理事業としてME R S（中東呼吸器症候群）の発生時の患者移送訓練や社会福祉施設における感染症対策の講演会を開催し、医療機関や関係機関に対して知識の普及や予防策等の啓発を図った。

法の趣旨を踏まえ平常時の防疫対策として、食品関係従事者、集団給食従事者、水道施設従事者等に定期検便の実施を勧奨した。

(3) エイズ予防対策事業

個人のプライバシーに配慮した相談体制と検査体制を充実させるとともに、主に若年層を対象に講習会やキャンペーン活動等をとおして、普及啓発活動を行った。

また、「千葉県ウイルス性肝炎患者等重症化予防推進事業」が平成 27 年度から開始され、検査受検者への制度の周知に努めた。

(4) 原爆被爆者対策事業

被爆者の健康増進を図るため、被爆者健康診断及び健康相談を年 2 回実施し、健康の保持増進を図った。

3 生活衛生事業

(1) 食品衛生事業

当センター管内では、温暖な気候を利用した観光用の花卉栽培が盛んで早春から多くの観光客が訪れ、夏期には避暑や海水浴等を目的とした観光客で賑わう。そのため、海浜地区を中心として多くのホテル、旅館等の宿泊施設が営業している。

近年はいわゆる道の駅等地域の特産物を販売する大型観光地施設が増加するとともに、ショッピングモールや大型スーパーマーケットの進出も見られ、多種多様な食品が流通する一方で、小規模小売店舗や季節営業の簡易宿所が減少している。

このような状況の中、食品等営業施設に対して地区別に一斉監視を実施するとともに、業種別、施設別の重点監視を実施し、食品衛生管理の徹底指導及び自主衛生管理の強化促進を図った。

また、食品営業者や消費者に対し食中毒予防や食品表示等に関する講習会を開催し、食品衛生の普及向上を図った。

(2) 狂犬病予防事業及び動物愛護管理事業

① 狂犬病予防事業

狂犬病予防法及び千葉県動物の愛護及び管理に関する条例に基づき下記の業務を実施した。

- ア 放し飼い禁止の啓発と違反飼主への指導
- イ 不適正な飼養に起因する苦情への対応
- ウ 放浪犬・逸走犬の捕獲抑留及び飼養者への返還と指導
- エ 犬による咬傷事故を未然に防ぐための指導
- オ 咬傷犬の狂犬病の病性鑑定、再発防止のための措置

② 動物愛護管理事業

動物への愛護精神と適正な飼養管理について県民への普及を図り、殺処分数の減少、遺棄、虐待の防止、また、動物による侵害防止を目的に「動物の愛護及び管理に関する法律」と千葉県動物の愛護及び管理に関する条例に基づき、下記の業務を実施した。

- ア 住民へ適正飼養の普及啓発、多頭飼養届及び指導
- イ 負傷動物の保護・収容
- ウ 飼えなくなった犬・ねこの引取り及び終生飼養の指導
- エ 動物取扱業の登録届出及び指導
- オ 特定動物飼養の許可及び適正飼養の確認
- カ 犬猫の多頭飼養届及び現地確認
- キ 「動物愛護教室」「犬の正しい飼い方・しつけ方教室」の開催
- ク 出会いの場広報（インターネットを利用した新しい飼主探し）

(3) 環境衛生事業

地域住民や観光客等多くの人が利用する旅館、公衆浴場、理容所、美容所、クリーニング所等の生活衛生関係営業施設のほか、水道施設、特定建築物、プール、温泉等に対して監視指導を実施した。

管内には年間を通じて観光客が訪れるため従前から旅館が多く、また温泉も多く存在し旅館や公衆浴場等の入浴施設で利用されていることから、レジオネラ症発生防止対策として、特に浴槽水等水質検査の実施及び循環ろ過装置の適正管理を指導した。

<疾病対策に関すること>

1 結核予防事業

(1) 管内結核患者登録者数の動向

表1- (1) 登録者数の年次推移 (単位：人)

区分		年						
		平成 15年	平成 20年	平成 25年	平成 26年	平成 27年	平成 28年	平成 29年
管内人口		143,481	137,549	131,420	129,753	128,510	126,901	125,084
新登録患者数		30	32	34	21	20	18	7
年末時登録者数		60	97	58	64	58	47	29
結核死亡者数	管内	2	-	3	2	2	-	3
	千葉県	87	49	69	83	68	71	75
結核死亡率 (人口10万対)	管内	1.4	-	2.3	1.5	1.6	-	2.4
	千葉県	1.7	0.9	1.3	1.6	1.3	1.3	1.4
罹患率 (人口10万対)	管内	20.9	23.3	25.9	16.2	15.6	14.2	5.6
	千葉県	22.9	17.7	14.8	13.8	13.7	14.2	11.9
有病率 (人口10万対)	管内	18.1	18.9	19.0	9.2	7.0	10.2	1.6
	千葉県	21.2	14.1	9.5	8.8	9.0	9.1	7.3

(注) ①人口は各年10月1日千葉県常住人口による。

②千葉県のデータには千葉市を除く。

③新登録患者及び登録者数は、無症状病原体保有者・疑似症患者を除く。

④罹患率：新登録活動性結核患者数×10万 /人口

有病率：年末時活動性結核患者数×10万 /人口

(2) 新登録患者数

表1-(2) 新登録患者数(活動性分類別)

(単位：人)

年 市町村	区分	総 数	活 動 性 結 核				肺 活 外 動 結 核 性	罹 患 率 (人 口 10 万 対)	肺 結 核 の うち 陽 性 の 占 め (%)	無 症 状 病 原 体 保 有 者 (潜 在 性 結 核 感 染 症)	疑 似 症 患 者	結 核 死 亡 者 の 体	結 核 死 亡 疑 い 者 の 体
			計	活 動 性 肺 結 核									
				陽 咳 痰 塗 性 抹	結 核 菌 陽 性	そ の 他 の 陰 性							
平成 27 年	20	15	8	6	1	5	15.6	53.3	17	-	-	-	
平成 28 年	18	10	8	1	1	8	14.2	44.4	28	-	-	-	
平成 29 年	7	4	4	-	-	3	5.6	100.0	16	-	-	-	
館 山 市	4	3	3	-	-	1	8.5	100.0	6	-	-	-	
鴨 川 市	2	1	1	-	-	1	6.0	100.0	7	-	-	-	
南 房 総 市	1	-	-	-	-	1	2.6	-	2	-	-	-	
鋸 南 町	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	

(3) 年末時登録者数 (活動性分類別)

表1-(3) 年末時登録者数(活動性分類別)

(単位：人)

年 市町村	区分	総 数	活 動 性 結 核				肺 活 外 動 結 核 性	不 活 動 性 結 核	不 明	(有 病 人 口 10 万 対) 率	無 症 状 病 原 体 保 有 者 (潜 在 性 結 核 感 染 症) (別 掲)	
			計	活 動 性 肺 結 核							治 療 中	観 察 中
				陽 咳 痰 塗 性 抹	結 核 菌 陽 性	そ の 他 の 陰 性						
平成 27 年	58	7	5	1	1	1	26	24	6.2	15	81	
平成 28 年	47	13	6	1	-	6	13	21	10.2	25	71	
平成 29 年	29	2	2	-	-	-	15	12	1.6	7	34	
館 山 市	9	1	1	-	-	-	3	5	2.2	3	16	
鴨 川 市	10	1	1	-	-	-	6	3	3.0	1	9	
南 房 総 市	9	-	-	-	-	-	6	3	-	2	8	
鋸 南 町	1	-	-	-	-	-	-	1	-	1	1	

(4) 新登録患者数 (年齢階級別)

表1-(4) 新登録患者数(年齢階級別)

(単位：人)

年 市町村	区分 総 数	0	10	20	30	40	50	60	70	80	90
		9 歳	19 歳	29 歳	39 歳	49 歳	59 歳	69 歳	79 歳	89 歳	90 歳 以上
平成 27 年	20	-	-	1	1	1	-	3	4	7	3
平成 28 年	18	-	-	-	2	-	-	4	4	7	1
平成 29 年	7	-	-	-	-	-	-	-	1	4	2
館山市	4	-	-	-	-	-	-	-	-	2	2
鴨川市	2	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-
南房総市	1	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
鋸南町	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

(5) 年末時登録者数 (年齢階級別)

表1-(5) 年末時登録者数(年齢階級別)

(単位：人)

年 市町村	区分 総 数	0	10	20	30	40	50	60	70	80	90
		9 歳	19 歳	29 歳	39 歳	49 歳	59 歳	69 歳	79 歳	89 歳	90 歳 以上
平成 27 年	58	-	1	2	4	5	5	8	10	16	7
平成 28 年	47	-	-	1	5	5	2	10	8	10	6
平成 29 年	29	-	-	-	2	3	1	7	3	9	4
館山市	9	-	-	-	-	1	1	2	1	2	2
鴨川市	10	-	-	-	1	2	-	1	1	4	1
南房総市	9	-	-	-	1	-	-	3	1	3	1
鋸南町	1	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-

(6) 患者面接実施状況

表1- (6) 患者面接実施状況

年	区分	人数(人)	DOTS 内容 (延件数)												
			登録時喀痰塗抹陽性							喀痰塗抹陰性			潜在性結核		
			入院時				退院後			訪問面接	所内面接	電話・その他	訪問面接	所内面接	電話・その他
			訪問回数	左の内訳			訪問面接	所内面接	電話・その他						
初回	期間内	退院前													
平成 27 年	保健師	5	29	21	21	1	18	2	37	48	-	37	17	4	85
	DOTS 支援員	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
平成 28 年	保健師	4	17	6	9	2	25	21	53	32	6	42	24	22	106
	DOTS 支援員	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
平成 29 年	保健師	4	2	2	-	-	17	6	26	13	3	17	7	16	158
	DOTS 支援員	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
平成 29 年	患者数(人)		4							3			16		

(7) DOTS実施状況

表1- (7) DOTS実施状況

(単位:人)

年	区分	全 結 核 患 者			潜在性結核 感 染 症
			肺 結 核 患 者 (再 掲)		
			肺 結 核 喀 痰 塗 抹 陽 性 患 者 (再 掲)		
平成 27 年	実施者数	17	12	9	23
	患者数※	18	13	9	46
平成 28 年	実施者数	18	10	8	28
	患者数※	18	10	8	28
平成 29 年	実施者数	21	2	2	16
	患者数※	21	2	2	16

※前年の新登録患者数(転入者を含み、治療開始1カ月未満に死亡した者及び転出者を除く)。

※平成27年1月7日付け健感発0107第1号厚生労働省健康局結核感染症課長通知「結核に関する特定感染症予防指針」に掲げる具体的な目標の計算方法について(情報提供)」を参照

(8) 結核接触者健康診断実施状況

ア 家族健診実施状況

表1-(8)-ア 家族健診実施状況

区分 年	対象者数 (実人数) ①	実施者数 (実人数) ②	実施率 ② / ① (%)	実施件数 (延件数)	実施項目 (延件数)					結 果 (実人数)				
					I G R A ※	ツ 反	エ ッ ク ス 線	喀痰検査		異常なし	発病のおそれ	潜在性結核感染症	要 医 療 ③	要 医 療 率 ③/② (%)
								塗 抹	培 養					
平成 27 年	44	43	97.7	56	25	-	31	-	-	40	-	3	-	-
平成 28 年	91	91	100.0	99	86	-	11	1	1	88	-	3	-	-
平成 29 年	21	21	100.0	37	27	-	10	-	-	19	-	2	-	-
保 健 所	/			16	15	-	1	-	-	/				
委 託 分				19	12	-	7	-	-					
そ の 他				2	-	-	2	-	-					

※保健所採血等による実施は保健所に、受診券による実施は委託分に計上

イ 接触者健診実施状況

表1-(8)-イ 接触者健診実施状況

区分 年	対象者数 (実人数) ①	実施者数 (実人数) ②	実施率 ② / ① (%)	実施件数 (延件数)	実施項目 (延件数)					結 果 (実人数)				
					I G R A ※	ツ 反	エ ッ ク ス 線	喀痰検査		異常なし	発病のおそれ	潜在性結核感染症	要 医 療 ③	要 医 療 率 ③/② (%)
								塗 抹	培 養					
平成 27 年	147	145	98.6	206	116	2	88	-	-	143	-	2	-	-
平成 28 年	271	271	100.0	287	225	-	60	1	1	268	-	3	-	-
平成 29 年	139	139	100.0	144	130	-	12	1	1	135	-	4	-	-
保 健 所	/			121	118	-	3	-	-	/				
委 託 分				21	12	-	7	1	1					
そ の 他				2	-	-	2	-	-					

※保健所採血等による実施は保健所に、受診券による実施は委託分に計上

(9) 管理健診実施状況

表1-(9) 管理健診実施状況

区分 年	対象者数 (実人数) ①	実施者数 (実人数) ②	実施率 ②/① (%)	実施件数 (延件数)	エックス線撮影	喀痰検査		結果(実人数)			
						塗抹	培養	観察不要	経過観察	要医療 ③	要医療率 ③/② (%)
平成27年	119	99	83.2	151	145	3	3	19	80	-	-
平成28年	118	95	80.5	170	168	1	1	48	47	-	-
平成29年	67	65	97.0	87	85	1	1	38	27	-	-
保健所	/			10	10	-	-	/			
委託分				54	52	1	1				
その他				23	23	-	-				

(10) 結核医療費公費負担診査状況

表1-(10)-ア 通院患者に対する結核医療費公費負担診査状況(37条の2) (単位:件)

区分 年	総数			被用者保険						国民健康保険			後期高齢者			生活保護法			その他		
				本人			家族			保 険											
	諮問	合格	不合格	諮問	合格	不合格	諮問	合格	不合格	諮問	合格	不合格	諮問	合格	不合格	諮問	合格	不合格	諮問	合格	不合格
平成27年	75	75	-	35	35	-	6	6	-	10	10	-	24	24	-	-	-	-	-	-	-
平成28年	71	71	-	38	38	-	3	3	-	14	14	-	16	16	-	-	-	-	-	-	-
平成29年	54	54	-	27	27	-	6	6	-	4	4	-	17	17	-	-	-	-	-	-	-

表1-(10)-イ 入院患者に対する結核医療費公費負担状況(37条) (単位:件)

区分 年	総数	被用者保険			国民健康保険			後期高齢者			生活保護法			その他		
		本人	家族		保 険											
平成27年	10	1	1		-	-	-	8	-	-	-	-	-	-	-	
平成28年	11	-	1		-	-	-	10	-	-	-	-	-	-	-	
平成29年	9	-	1		-	-	-	8	-	-	-	-	-	-	-	

※本表は実人数で計上

(11) 就業制限通知及び入院勧告並びに入院措置数

表1-(11)-ア 就業制限通知数 (単位:件)

年 \ 区分	総数
平成27年	11
平成28年	11
平成29年	6

表1-(11)-イ 入院勧告数 (単位:件)

年 \ 区分	応急入院勧告数 (19条第1項)	入院勧告数 (20条第1項)	入院延長勧告通知数 (20条第4項)
平成27年	11	10	13
平成28年	11	10	7
平成29年	6	6	3

表1-(11)-ウ 入院措置数

(単位:件)

年 \ 区分	入院措置数
平成27年	-
平成28年	-
平成29年	-

(12) ツベルクリン反応検査・IGRA検査実施状況

表1-(12)-ア ツベルクリン反応検査実施状況

(単位：件)

年	ツ反検査数(延件数)		発赤径			被検者の年齢		
	保健所	委託分	陰性	30mm未満	30mm以上	未就学児	小学生	その他
平成27年	-	2	1	1	-	2	-	-
平成28年	-	-	-	-	-	-	-	-
平成29年	-	-	-	-	-	-	-	-

表1-(12)-イ IGRA検査実施状況 (単位：件)

年	IGRA検査数(延件数)		結果			
	保健所	委託分	陰性	判定保留	陽性	判定不可
平成27年	109	31	130	4	6	-
平成28年	246	65	293	13	5	-
平成29年	133	24	148	3	6	-

(13) エックス線検査実施状況

表1-(13) エックス線検査実施状況

(単位：件)

年	総数		接触者		管理	
	保健所	委託分	保健所	委託分	保健所	委託分
平成27年	76	101	43	29	33	72
平成28年	33	157	13	53	20	104
平成29年	14	66	4	14	10	52

(14) 定期結核健康診断実施報告状況

表1-(14) 定期結核健康診断実施報告状況

(単位：人)

年 区分	項目	対象者数 ①	健診者数 ②	健診率 ②/① (%)	間接撮影 件数	直接撮影 件数	喀痰検査 件数	発病のおそれ がある者の 数	患者発見 数③	患者発見 率 ③/② (%)
	平成 27 年		59,496	20,065	33.7	14,892	5,173	12	-	-
平成 28 年		59,295	19,309	32.5	1,806	17,527	1	-	-	-
平成 29 年		62,853	21,912	34.9	1,939	19,973	9	-	-	-
内 訳	学校長 (高校以上の生徒・学生)	1,277	1,274	99.8	122	1,152	-	-	-	-
	施設長 福祉施設入所者 (65歳以上)	1,653	1,629	98.5	550	1,079	-	-	-	-
	施設長 その他施設 入所者	61	61	100.0	33	28	-	-	-	-
	事業者	8,457	8,241	97.4	1,234	7,007	-	-	-	-
	市町村長	51,405	10,707	20.8	-	10,707	-	-	-	-

2 感染症予防事業

(1) 1類感染症発生状況

表2- (1) 1類感染症発生状況 (発生届受理数) (単位:人)

年	疾患名	人数	市町村
平成29年	-	-	-

(2) 2類感染症発生状況 (結核は除く)

表2- (2) 2類感染症発生状況 (発生届受理数) 単位:人)

年	疾患名	人数	市町村
平成29年	-	-	-

(3) 3類感染症発生状況

表2- (3) 3類感染症発生状況 (発生届受理数) (単位:人)

病類 年・市町村	総数	コレラ	細菌性赤痢	腸管出血性	腸チフス	パラチフス
				大腸菌 感染症		
平成27年	3	-	-	3	-	-
平成28年	1	-	-	1	-	-
平成29年	3			3		
館山市	2	-	-	2	-	-
鴨川市	-	-	-	-	-	-
南房総市	-	-	-	-	-	-
鋸南町	-	-	-	-	-	-
その他 (管外)	1	-	-	1	-	-

(4) 4類感染症発生状況

表2-(4) 4類感染症病発生状況(発生届受理数)

(単位:人)

疾患名	平成27年	平成28年	平成29年
1 E型肝炎	-	-	-
2 ウエストナイル熱	-	-	-
3 A型肝炎	-	-	-
4 エキノコックス症	-	-	-
5 黄熱	-	-	-
6 オウム病	-	-	-
7 オムスク出血熱	-	-	-
8 回帰熱	-	-	-
9 キャサナル森林病	-	-	-
10 Q熱	-	-	-
11 狂犬病	-	-	-
12 コクシジオイデス症	-	-	-
13 サル痘	-	-	-
14 ジカウイルス感染症	-	-	-
15 重症熱性血小板減少症候群(病原体がフ レボウイルス属SFTSウイルスであ るものに限る。)	-	-	-
16 腎症候性出血熱	-	-	-
17 西部ウマ脳炎	-	-	-
18 ダニ媒介脳炎	-	-	-
19 炭疽	-	-	-
20 チグングニア熱	-	-	-
21 つつが虫病	13	17	19
22 デング熱	-	-	-
23 東部ウマ脳炎	-	-	-
24 鳥インフルエンザ(鳥インフルエンザ (H5N1及びH7N9)を除く)	-	-	-
25 ニパウイルス感染症	-	-	-
26 日本紅斑熱	5	9	7
27 日本脳炎	-	-	-
28 ハンタウイルス肺症候群	-	-	-
29 Bウイルス病	-	-	-
30 鼻疽	-	-	-
31 ブルセラ症	-	-	-
32 ベネズエラウマ脳炎	-	-	-
33 ヘンドラウイルス感染症	-	-	-
34 発しんチフス	-	-	-
35 ボツリヌス症	-	-	-
36 マラリア	-	-	-
37 野兎病	-	-	-
38 ライム病	-	-	-
39 リッサウイルス感染症	-	-	-
40 リフトバレー熱	-	-	-
41 類鼻疽	-	-	-
42 レジオネラ症	2	1	4
43 レプトスピラ症	-	2	-
44 ロッキー山紅斑熱	-	-	-

※14 の疾患は平成 28 年 2 月より届出の対象となった。

(5) 5 類感染症発生状況

ア 感染症発生動向調査事業に基づく全数把握対象感染症

表2- (5) -ア 5類感染症発生状況 (発生届受理数)

(単位：人)

疾 患 名		平成 27 年	平成 28 年	平成 29 年
1	アメーバ赤痢	-	1	3
2	ウイルス性肝炎(E 型肝炎及び A 型肝炎を除く)	-	-	-
3	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症	2	-	1
4	急性脳炎(ウエストナイル脳炎、西部ウマ脳炎、ダニ媒介脳炎、東部ウマ脳炎、日本脳炎、ベネズエラウマ脳炎及びリフトバレー熱を除く)	1	3	-
5	クリプトスポリジウム症	1	-	-
6	クロイツフェルト・ヤコブ病	1	-	-
7	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	1	1	-
8	後天性免疫不全症候群	-	2	-
9	ジアルジア症	-	-	-
10	侵襲性インフルエンザ菌感染症	-	1	-
11	侵襲性髄膜炎菌感染症	-	-	-
12	侵襲性肺炎球菌感染症	14	14	13
13	水痘 (入院例に限る。)	-	-	-
14	先天性風しん症候群	-	-	-
15	梅毒	2	6	-
16	播種性クリプトコックス症	1	1	-
17	破傷風	1	1	-
18	バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症	-	-	-
19	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	-	-	-
20	風しん	-	-	-
21	麻しん	-	-	-
22	薬剤耐性アシネトバクター感染症	-	-	-

イ 感染症発生動向調査事業に基づく定点報告状況

(ア) 患者定点

a 患者定点医療機関

表2-(5)-イ-(ア)-a 患者定点医療機関数

(単位：箇所)

インフルエンザ	小 児 科	眼 科	性 感 染 症	基 幹	疑 似 症
7	4	1	1	1	7

b 定点把握対象疾患

表2-(5)-イ-(ア)-b 定点把握対象疾患状況

(単位：人)

	疾 患 名	平成 27 年	平成 28 年	平成 29 年
1	インフルエンザ(鳥インフルエンザ及び新型インフルエンザ等感染症を除く)	1464	1424	1463
2	RS ウイルス感染症	6	14	24
3	咽頭結膜熱	5	8	14
4	A 群溶血性レンサ球菌咽頭炎	43	129	80
5	感染性胃腸炎	341	481	335
6	水痘	38	29	15
7	手足口病	71	100	160
8	伝染性紅斑	39	45	3
9	突発性発しん	21	23	20
10	百日咳	—	—	—
11	ヘルパンギーナ	69	39	14
12	流行性耳下腺炎	54	14	7
13	急性出血性結膜炎	2	1	1
14	流行性角結膜炎	25	18	20
15	性器クラミジア感染症	—	—	—
16	性器ヘルペスウイルス感染症	—	—	—
17	尖圭コンジローマ	—	—	—
18	淋菌感染症	—	—	—
19	感染性胃腸炎(病原体がロタウイルスであるものに限る。)	—	—	—
20	クラミジア肺炎(オウム病を除く)	2	—	1
21	細菌性髄膜炎(髄膜炎菌、肺炎球菌、インフルエンザ菌を原因として同定された場合を除く。)	8	15	11
22	マイコプラズマ肺炎	2	3	1
23	無菌性髄膜炎	24	22	17
24	ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	17	15	19
25	メシチリン耐性黄色ブドウ菌感染症	58	44	48
26	薬剤耐性緑膿菌感染症	3	—	—

(イ) 病原体定点

表 2 - (5) - イ - (イ) 病原体定点医療機関及び検体提供数

区 分	インフルエンザ	小 児 科	眼 科	基 幹
医療機関数 (箇所)	1	1	-	1
検体提供数 (件)	2	12	-	7

(6) その他

表 2 - (6) インフルエンザ様疾患届出状況 (単位：件)

年度 区分	届 出 施設数	届 出 患者数	措 置			
			学 級 閉鎖数	学 年 閉鎖数	休校数	その他
平成 27 年度	51	506	17	34	-	-
平成 28 年度	42	566	17	23	2	-
平成 29 年度	60	903	20	39	1	-
幼 稚 園	9	83	1	8	-	-
小 学 校	41	699	17	23	1	-
中 学 校	9	96	1	8	-	-
高 等 学 校	1	25	1	-	-	-
そ の 他	-	-	-	-	-	-

(7) 感染症発生に伴う健康調査及び検査実施状況

ア 1類感染症

表 2 - (7) - ア 1類感染症発生に伴う健康調査及び検査実施状況

年度	病類	疾 患 名	調 査 (人)	検 査 (件)
平成 29 年度		-	-	-

イ 2類感染症

表 2 - (7) - イ 2類感染症発生に伴う健康調査及び検査実施状況 (結核は除く)

年度	病類	疾 患 名	調 査 (人)	検 査 (件)
平成 29 年度		-	-	-

ウ 3類感染症

表2-(7)-ウ 3類感染症発生に伴う患者健康調査及び検便実施状況
(単位：調査(人)，検便(件))

病類 年度	総数		コレラ		細菌性赤痢		腸管出血性大腸菌感染症		腸チフス		パラチフス		菌陽性者数
	調査	検便	調査	検便	調査	検便	調査	検便	調査	検便	調査	検便	
平成27年度	9	13	-	-	-	-	9	13	-	-	-	-	2
平成28年度	5	6	-	-	-	-	5	6	-	-	-	-	-
平成29年度	4	4	-	-	-	-	4	4	-	-	-	-	1

エ 4類感染症

表2-(7)-エ 4類感染症患者健康調査状況 (単位：人)

区分	疾患名	調査
平成29年度	つつが虫病	17
	日本紅斑熱	5
	レジオネラ症	3
	ブルセラ症	1

オ 5類感染症

表2-(7)-オ 5類感染症患者健康調査状況 (単位：人)

区分	疾患名	調査
平成29年度	インフルエンザ	258
	感染性胃腸炎	340

(8) 管外での感染症発生(疑いを含む)に伴う調査状況及び検便実施状況

表2-(8) 管外での感染症発生(疑いを含む)に伴う調査数及び検便実施数
(単位：調査(人))

区分 年度	総数	管外での感染症発生に伴う調査数 (検疫通報除く)	自主申告による調査数	検疫通報に伴う接触者及び同行者調査数	検便実施者数(件)	検出菌			
						コレラ	赤痢	○ 157	その他
平成27年度	-	-	-	-	-	-	-	-	-
平成28年度	5	5	-	-	3	-	-	-	-
平成29年度	-	-	-	-	-	-	-	-	-

(9) 衛生研究所への検査依頼数

表2-(9) 衛生研究所への検査依頼数 (単位: 件)

区 分	疾 患 名	結 果		計
		陽 性	陰 性	
平成 29 年度	感染性胃腸炎	11	-	11

(10) 就業制限通知数 (結核を除く)

表2-(10) 就業制限通知数 (単位: 件)

年度	疾 患 名			計
	腸管出血性大腸 菌感染症	細菌性赤痢	腸チフス	
平成 27 年度	3	-	-	3
平成 28 年度	1	-	-	1
平成 29 年度	2	-	-	2

(11) 感染症予防啓発活動実施状況

表2-(11) 感染症予防啓発活動実施状況

実施日	場 所	テ ー マ	実施対象	参加人数 (人)
7月4日	安房健康福祉センター大会議室	新型インフルエンザ対策の概要について	行政、消防、警察	19
8月29日	南総文化ホール大会議室	社会福祉施設における感染症対策について	社会福祉施設、行政他	95
10月23日	館山市コミュニティセンター 第1集会室	社会福祉施設における感染症対策について	社会福祉施設、行政他	130
11月26日	中里ワークホーム	感染症予防と対応について	社会福祉施設 職員	59
12月9日	中里ワークホーム	感染症予防と対応について	社会福祉施設 職員	57

(12) 感染症健康危機管理事業

表2-(12)-ア 新型インフルエンザ等地域医療委員会開催状況

開催日	参加人数	主な内容
-	-	-

表2-(12)-イ 新型インフルエンザ等訓練、その他の会議

開催日	参加人数	主な内容
7月4日	19	地域健康危機管理推進会議 新型インフルエンザ
12月4日	27	MERS 患者移送訓練

3 エイズ対策事業

(1) エイズ予防啓発活動実施状況

ア 講演会・講習会等開催状況

表3-(1)-ア 講演会・講習会等実施状況

実施日	場 所	活動内容	テ ー マ	対 象	参加人数 (人)
平成29年 6月28日(木)	南房総市立 富山中学校	講習会 講師:ファミリー 産院 看護師	大切にしたい 自分・こころ・ からだ	南房総市立 富山中学校 2,3年生 教職員	67
平成29年 6月29日(金)	南房総市立 千倉中学校	講習会 講師:亀田ファミ リークリニック 館山 医師	エイズ・性感染 症予防	南房総市立 千倉中学校 3年生 教職員	95
平成29年 7月5日(水)	鋸南町立 鋸南中学校	講習会 講師:助産院ねむ ねむ 助産師	大切にしたい 自分の心とカ ラダ～輝く いのちのため に～	鋸南町立 鋸南中学校 2,3年生 教職員	100
平成29年 7月6日(木)	館山市立 第一中学校	講習会 講師:ファミリー 産院 看護師	大切にしたい 自分・こころ・ からだ	館山市立 第一中学校 3年生 教職員	76
平成29年 7月12日(水)	館山市立 第二中学校	講習会 講師:ファミリー 産院 看護師	大切にしたい 自分・こころ・ からだ	館山市立 第二中学校 3年生 教職員	128
平成29年 7月20日(木)	国立 館山海上技術学校	講習会 講師:助産院ねむ ねむ 助産師	知っておきた い性と健康～ よりよく生き るために～	国立館山海上 技術学校 3年生 教職員	48
平成29年 8月24日(木)	南房総市立 嶺南中学校	講習会 講師:亀田医療技 術専門学校 副校長	性感染症予防 と学校保健へ の期待	管内小・中 学校 養護教諭 保健指導主事	91

平成29年 9月29日(金)	南房総市立 嶺南中学校	講習会 講師:湘南鎌倉総合病院 医師	自分と相手を大切にすって?～えんみちゃんからのメッセージ～	南房総市立 嶺南中学校 3年生 教職員 保護者	107
平成29年 12月11日(月)	児童養護施設 東京都勝山学園	講習会 講師:助産院ねむねむ 助産師	知っておきたい10代のこころとカラダ～未来へつながる生命～	児童養護施設 東京都 勝山学園 高校生 職員	23
平成29年 12月20日(水)	千葉県立 長狭高等学校 (全日制)	講習会 講師:県立千葉工業高等学校 教員	未来のお父さんお母さんへ	千葉県立 長狭高等学校 (全日制) 3年生 教職員	170
平成29年 12月20日(水)	千葉県立 長狭高等学校 (定時制)	講習会 講師:県立千葉工業高等学校 教員	未来のお父さんお母さんへ	千葉県立 長狭高等学校 (定時制) 全校生徒 教職員	32
平成30年 2月16日(金)	館山市立 房南中学校	講習会 講師:助産院ねむねむ 助産師	知っておきたい自分の心とカラダ	館山市立 房南中学校 3年生 教職員	20

イ HIV検査普及週間・世界エイズデー等のイベント実施状況

表3-(1)-イ HIV検査普及週間・世界エイズデー等のイベント実施状況

実施日	主な内容
平成29年11月25日～ 平成29年12月1日	学校訪問,リーフレット等配布 高等学校:千葉県立館山総合高等学校,安房西高等学校 中学校:鴨川市立長狭中学校,鴨川市立安房東中学校,鴨川市立鴨川中学校 館山市立第一中学校,南房総市立嶺南中学校 小学校:鴨川市立天津小学校,館山市立那古小学校,館山市立館野小学校 その他:安房特別支援学校(高等部,中等部)

(2) エイズ相談受付状況

表 3 - (2) エイズ相談受付状況

(単位：件)

年度	性別	相談方法	男	女	小計	合計
平成 27 年度		電話相談	-	-	-	46
		来所相談	29	17	46	
		その他	-	-	-	
平成 28 年度		電話相談	8	6	14	72
		来所相談	33	25	58	
		その他	-	-	-	
平成 29 年度		電話相談	9	4	13	56
		来所相談	27	16	43	
		その他	-	-	-	

(3) HIV・性感染症・肝炎検査受付状況

表3-(3)-ア HIV検査受付状況 (単位:件)

年度 年齢階級		性別		合計	外国籍 者数(人)	確認検査 件数
		男	女			
平成27年度		27	17	44	1	-
平成28年度		31	22	53	1	-
平成29年度		27	16	43	-	2
年 階 級	～19歳	0	1	1	-	-
	20歳～29歳	7	1	8	-	1
	30歳～39歳	7	8	15	-	-
	40歳～49歳	9	3	12	-	1
	50歳～59歳	4	-	4	-	-
	60歳～69歳	-	3	3	-	-
	70歳～	-	-	-	-	-
	不明	-	-	-	-	-

表3-(3)-イ 性感染症・肝炎検査受付状況 (単位:件)

検査 性別 年度	クラミジア検査			梅毒検査			肝炎検査					
							C型肝炎検査			B型肝炎検査		
	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女
平成27年度	43	25	18	43	26	17	48	28	20	48	28	20
平成28年度	48	27	21	51	29	22	51	29	22	51	29	22
平成29年度	34	22	12	34	23	11	37	23	14	38	24	14

※肝炎検査は肝炎対策事業として実施

4 原爆被爆者対策事業

被爆者の健康増進を図るため、被爆者健康診断及び健康相談を年2回実施し、健康の保持増進を図った。

(1) 被爆者手帳交付状況

表4- (1) 被爆者手帳交付状況 (単位：件)

年度 市町村	区分	前年度末 手帳交付数	新規	転入	転出	死亡	当該年度末 手帳交付数
平成27年度		25(2)	—	1	—	1	25(2)
平成28年度		23(2)	—	—	—	—	23(2)
平成29年度		23(2)	—	1	—	1	23(2)
館山市		11(1)	—	1	—	1	11(1)
鴨川市		5(1)	—	—	—	—	5(1)
南房総市		7(-)	—	—	—	—	7(-)
鋸南町		0(-)	—	—	—	—	0(-)

(注) () は被爆者健康診断受診証交付数で総数に含まず。

(2) 被爆者健康診断実施状況

表4- (2) 被爆者健康診断実施状況 (単位：人)

年度	施設		対象者数	受診者数	受診率(%)	要精検者数
平成27年度	保健所	前期	27	9	33.3	5
		後期	27	11	40.7	6
	委託医療機関		—	2	—	2
平成28年度	保健所	前期	25	12	48.0	5
		後期	25	10	40.0	3
	委託医療機関		—	2	—	3
平成29年度	保健所	前期	25	9	36.0	5
		後期	25	6	24.0	4
	委託医療機関		—	3	—	3

(3) 原爆援護法に基づく各種手当の支給状況

表4-(3) 原爆援護法に基づく各種手当の支給状況 (単位：件)

区分 \ 年度	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度
総 数	22	21	22
医 療 特 別 手 当	1	1	1
特 別 手 当	—	—	—
原 子 爆 弾 小 頭 症 手 当	—	—	—
健 康 管 理 手 当	20	19	20
保 健 手 当	1	1	1
介 護 手 当	—	—	—
葬 祭 料	—	—	1
健 康 手 当	21	20	21

(注) 健康手当は、県単独事業であり総数に含まず。

<生活衛生に関すること>

1 食品衛生事業

(1) 監視指導実施状況

表1-(1)-ア 許可を要する食品営業施設の状況

(単位：件)

年度・業種	区分	施設数	許可件数		不許可件数	廃業件数	監視件数	無許可件数	指導票交付	処 分 件 数					口頭説諭	
			継続	新規						許可取消	営業禁止	営業停止	改善	物品廃棄		その他
平成27年度		4,236	506	328	-	340	4,422 (2,343)	-(-)	3(1)	-(-)	-(-)	2(-)	-(-)	-(-)	1(1)	143(112)
平成28年度		4,216	509	332	-	352	4,311 (2,254)	-(-)	2(2)	-(-)	-(-)	2(-)	-(-)	-(-)	1(1)	122(100)
平成29年度		4,180	552	277	-	313	4,329 (2,374)	-(-)	8(-)	-(-)	-(-)	8(-)	-(-)	-(-)	-(-)	11 (1)
飲食店営業	一般食堂・レストラン等	757	113	31	-	49	752 (381)	-(-)	3(-)	-(-)	-(-)	3(-)	-(-)	-(-)	-(-)	2 (-)
	仕出し屋・弁当屋	155	21	8	-	7	212 (135)	-(-)	1(-)	-(-)	-(-)	1(-)	-(-)	-(-)	-(-)	- (-)
	旅館	404	66	8	-	29	427 (207)	-(-)	3(-)	-(-)	-(-)	3(-)	-(-)	-(-)	-(-)	- (-)
	その他の小計	1,125	116	122	-	126	986 (487)	-(-)	1(-)	-(-)	-(-)	1(-)	-(-)	-(-)	-(-)	7 (-)
		2,441	316	169	-	211	2,377 (1,210)	-(-)	8(-)	-(-)	-(-)	8(-)	-(-)	-(-)	-(-)	9 (-)
菓子(パンを含む)製造業		324	45	23	-	19	375 (211)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	- (-)
乳処 理 業		4	-	-	-	-	7 (5)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	- (-)
特別牛乳搾取処理業		-	-	-	-	-	- (-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	- (-)
乳製品製造業		5	-	-	-	-	8 (5)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	- (-)
集乳業		2	-	-	-	-	2 (1)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	- (-)
魚介類販売業		301	43	17	-	17	335 (186)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	1 (-)
魚介類せり売営業		14	1	-	-	-	29 (20)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	- (-)
魚肉ねり製品製造業		3	-	1	-	-	3 (2)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	- (-)
食品の冷凍又は冷蔵業		30	5	1	-	1	52 (40)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	- (-)
缶詰又は瓶詰食品製造業		4	-	-	-	-	5 (4)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	- (-)
喫茶店営業		199	26	14	-	9	137 (87)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	- (-)
あん類製造業		4	-	-	-	-	6 (4)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	- (-)
アイスクリーム類製造業		52	5	6	-	3	73 (53)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	1 (1)
乳類販売業		334	51	15	-	26	355 (208)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	- (-)
食肉処 理 業		14	2	2	-	1	17 (6)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	- (-)
食肉販売業		199	21	18	-	17	220 (118)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	- (-)
食肉製品製造業		3	1	-	-	-	4 (3)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	- (-)
乳酸菌飲料製造業		1	-	-	-	-	2 (2)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	- (-)
食用油脂製造業		2	-	-	-	-	1 (-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	- (-)
マーガリン又はショートニング製造業		-	-	-	-	-	- (-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	- (-)
みそ製造業		22	6	1	-	2	29 (22)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	- (-)
醬油製造業		1	-	-	-	-	- (-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	- (-)
ソース類製造業		6	-	-	-	-	7 (5)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	- (-)
酒類製造業		6	-	2	-	-	7 (4)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	- (-)
豆腐製造業		17	4	-	-	3	31 (21)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	- (-)
豆納製造業		3	1	-	-	-	5 (3)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	- (-)
めん類製造業		11	2	1	-	-	12 (9)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	- (-)
そうざい製造業		156	18	7	-	4	201 (125)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	- (-)
添加物製造業		1	1	-	-	-	3 (3)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	- (-)
食品の放射線照射業		-	-	-	-	-	- (-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	- (-)
清涼飲料水製造業		2	-	-	-	-	3 (3)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	- (-)
氷雪製造業		11	1	-	-	-	15 (10)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	- (-)
氷雪販売業		8	3	-	-	-	8 (4)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	- (-)

出典：食品衛生事業報告書、(注)：()内は食品機動監視課の再掲

表 1 - (1) - イ 許可を要しない食品関係営業施設の状況 (単位：件)

区分 年度・業種		施設 数	監視 件 数	交 指 導 票 付	処 分 件 数					口 頭 説 論
					営 業 禁 止	営 業 停 止	改 善	物 品 廃 棄	そ の 他	
平成 27 年度		2,546	2,595 (1,454)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	1(1)	46(46)
平成 28 年度		2,510	2,619 (1,463)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	10(2)
平成 29 年度		2,189	2,512 (1,450)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	3(-)
給 食 施 設	学 校	6	7 (6)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)
	病 院 ・ 診 療 所	15	13 (12)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)
	事 業 所	3	4 (3)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)
	そ の 他	49	51 (17)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)
小 計		73	75 (38)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)
乳 搾 取 業		142	- (-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)
食 品 製 造 業		60	87 (60)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)
野 菜 果 物 販 売 業		184	232(146)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)
そ う ざ い 販 売 業		332	406(249)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)
菓 子 (パ ン を 含 む) 販 売 業		455	566(308)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	1 (-)
食 品 販 売 業 (上 記 以 外)		564	677(373)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	1 (-)
添 加 物 (法 第 11 条 第 1 項 の 規 定 に よ り 規 格 の 定 め ら れ た も の を 除 く) の 製 造 業		2	5 (5)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)
添 加 物 販 売 業		158	195(111)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)
氷 雪 採 取 業		-	- (-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)
器 具 容 器 包 装 等 製 造 業 又 は 販 売 業		219	269(160)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	1 (-)

出典：食品衛生事業報告書、(注)：()内は食品機動監視課の再掲

※施設数は減少しているが監視率は横ばいであり監視率は上がっている。食中毒発生件数は8件であり例年に比べ発生が多かった。

表 1 - (1) - ウ ふぐ営業施設の状況 (単位：件)

区分 年度・業種		施設 数	認 証 件 数	不 認 証 件 数	廃 止 件 数	監 視 件 数	指 導 票 交 付	処 分 件 数					口 頭 説 論
								認 証 取 消	営 業 禁 止	営 業 停 止	措 置	そ の 他	
平成 27 年度		38	-	-	3	35(19)	-(-)	-	-	-	-	-	-(-)
平成 28 年度		37	-	-	1	36(21)	-(-)	-	-	-	-	-	-(-)
平成 29 年度		39	2	-	-	50(32)	-(-)	-	-	-	-	-	-(-)
飲 食 店 営 業		27	1	-	-	35(22)	-(-)	-	-	-	-	-	-(-)
魚 介 類 販 売 業		12	1	-	-	15(10)	-(-)	-	-	-	-	-	-(-)
水 産 加 工 ・ そ の 他		-	-	-	-	- (-)	-(-)	-	-	-	-	-	-(-)

出典：食品衛生事業報告書、(注)：()内は食品機動監視課の再掲

(2) 収去試験結果の状況

表1-(2)-ア 食品等の収去試験状況

(単位：件)

区 分 年度・収去品目		収去 検 体 数	不 適 検 体 数	不 適 理 由					
				細 菌 数	大 腸 菌 群	異 物	使 用 添 加 基 準 物	添 法 加 定 物 外	そ の 他
平成 27 年度		298 (298)	2 (2)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	2 (1)
平成 28 年度		300 (300)	1 (1)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	1 (1)
平成 29 年度		314 (314)	1 (1)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	1 (1)
魚 介 類		23 (23)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)
冷 凍 食 品	無加熱摂取冷凍食品	3 (3)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)
	凍結直前に加熱された加熱後摂取冷凍食品	4 (4)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)
	凍結直前に未加熱の加熱後摂取冷凍食品	12 (12)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)
	生食用冷凍鮮魚介類	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)
	小 計	19 (19)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)
魚 介 類 加 工 品 (缶 詰 ・ 瓶 詰 を 除 く)		13 (13)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)
肉・卵類及びその加工品 (缶 詰 ・ 瓶 詰 を 除 く)		2 (2)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)
乳 製 品		3 (3)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)
乳類加工品 (アイスクリーム類 を除き、マーガリンを含む)		- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)
アイスクリーム類・氷菓		6 (6)	1 (1)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	1 (1)
穀 類 及 び 其 の 加 工 品 (缶 詰 ・ 瓶 詰 を 除 く)		12 (12)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)
野菜類果物及びその加工品 (缶 詰 ・ 瓶 詰 を 除 く)		51 (51)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)
菓 子 類		77 (77)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)
清 涼 飲 料 水		1 (1)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)
酒 精 飲 料		- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)
氷 雪		2 (2)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)
水		- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)
缶 詰 瓶 詰 食 品		3 (3)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)
そ の 他 の 食 品		100 (100)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)
添 加 物	化学的合成品及びその製剤	2 (2)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)
	その他の添加物	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)
器 具 及 び 容 器 包 装		- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)
お も ち や		- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)
そ の 他		- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)

出典：食品衛生事業報告書、(注)：()内は食品機動監視課の再掲

表1-(2)-イ 乳類の収去試験の状況

(単位：件)

区分 年度・収去品目	収去 検 体 数	不 適 検 体 数	不 適 理 由							備 考	
			無 脂 乳 固 形 分	乳 脂 肪 分	比 重	酸 度	細 菌 数	大 腸 菌 群	そ の 他		
平成 27 年度	2(2)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	
平成 28 年度	2(2)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	
平成 29 年度	2(2)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	
生 乳	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	
牛 乳	2(2)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	
部 分 脱 脂 乳	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	
加 工 乳	乳脂肪分 3%以上	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	
	乳脂肪分 3%未 満	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	
そ の 他	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	

(注)：()内は食品機動監視課の再掲

表1-(2)-ウ 簡易検査実施状況

(単位：件)

区分 年 度	実 施 検 体 数					不 適 検体数
	計	食 品	容 器 包 装	水	そ の 他	
平成 27 年度	230(157)	-(-)	17 (10)	213(147)	-(-)	11(11)
平成 28 年度	202(109)	-(-)	- (-)	202(109)	-(-)	- (-)
平成 29 年度	241(136)	-(-)	- (-)	241(136)	-(-)	- (-)

(注)：()内は食品機動監視課の再掲

(3) 違反食品等発見状況

表1-(3) 違反食品等発見状況

(単位：件)

区分 年度・条項	県内 産	県外 産	計	処 置				
				廃棄	再生 転用	適正 改善	返品 回収	在庫 なし
平成27年度	2(2)	-(-)	2(2)	-(-)	-(-)	1(1)	1(1)	-(-)
平成28年度	1(1)	-(-)	1(1)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	1(1)
平成29年度	1(1)	-(-)	1(1)	-(-)	-(-)	1(1)	-(-)	-(-)
6条1号(腐敗・変敗)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)
2号(有毒・有害)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)
3号(病原微生物)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)
4号(不潔・異物)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)
小計	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)
10条(販売等)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)
11条2項(基準・規格)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)
11条3項(農薬等)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)
19条2項(表示)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)
食品表示法第5条	1(1)	-(-)	1(1)	-(-)	-(-)	1(1)	-(-)	-(-)

(注) ()内は食品機動監視課の再掲

(4) 食中毒発生状況

表1-(4) 食中毒発生状況

(単位：件)

区分 年度	発 生 数	患 者 数	死 亡 数	原因食品			病 因 物 質					備 考
				弁 当	そ の 他	不 明	ノ ロ ウ イ ル ス	黄 色 ブ ド ウ 球 菌	ウ エ ル シ ユ 菌	大 腸 菌 腸 管 侵 入 性	ア ニ サ キ ス	
平成27年度	2	31	-	1	1	-	1	1	-	-	-	-
平成28年度	1	49	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-
平成29年度	8	281	-	2	6	-	3	1	1	1	2	-
(原因施設)	飲食店(館山市(2件)・鴨川市(4件)・南房総市(2件))											

(5) 食品関係苦情処理状況

表1-(5) 食品関係苦情処理状況

(単位：件)

区分 年度・分類	総 数	原 因							
		異 物 混 入	腐 敗 変 敗	異 味 異 臭	カ ビ 発 生	食 品 の 取 扱	施 設 の 衛 生	表 示	そ の 他
平成27年度	34(1)	7(-)	-(-)	2(-)	-(-)	5(-)	3(-)	1(-)	13(-)
平成28年度	34(1)	6(-)	-(-)	2(-)	-(-)	8(-)	5(-)	1(1)	12(-)
平成29年度	18(-)	4(-)	-(-)	-(-)	-(-)	6(-)	-(-)	2(-)	6(-)
魚介類及びその加工品	3(-)	1(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	2(-)	-(-)
肉卵類及びその加工品	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)
乳類及びその加工品	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)
穀類及びその加工品	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)
野菜・果物類及びその加工品	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)
菓 子 類	1(-)	1(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)
清 涼 飲 料 水	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)
その他の食品	3(-)	2(-)	-(-)	-(-)	-(-)	1(-)	-(-)	-(-)	-(-)
施 設	11(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	5(-)	-(-)	-(-)	6(-)

(注)：()内は食品機動監視課の再掲

(6) 免許資格等の交付届出状況

表1-(6)-ア 製菓衛生師及びふぐ処理師免許交付状況

(単位：件)

区分 免許	名簿登録数	交 付	転 入	返 納	転 出	再交付	書 換 交 付
製菓衛生師	188	1	-	-	-	-	1
ふぐ処理師	179	2	-	-	-	-	-

表1-(6)-イ 食品衛生管理者及び食品衛生責任者届出状況(単位：件)

区分 資 格	現 員 総 数	要 許 可 施 設	不 要 許 可 施 設
食品衛生管理者	4	4	-
食品衛生責任者	3,910	3,847	63

(7) 衛生教育実施状況

表1-(7) 衛生教育実施状況 (単位: 件・人)

対 象 者	回 数	受 講 者 数
消 費 者	8(-)	521(-)
食 品 等 事 業 者	47(3)	2,666(208)

(注): ()内は食品機動監視課の再掲

(8) 監視現場測定実施状況

表1-(8) 監視現場測定実施状況 (単位: 件)

区 分 年度・測定項目	実 施 施 設 数	測 定 数	不 適 数
平成 27 年度	309(223)	951(689)	-(-)
平成 28 年度	296(105)	670(305)	13(2)
平成 29 年度	257(122)	741(395)	13(2)
温 度	155 (68)	563(301)	12(1)
照 度	102 (54)	178 (94)	1(1)
紫 外 線 照 射	- (-)	- (-)	-(-)
そ の 他	- (-)	- (-)	-(-)

(注): ()内は食品機動監視課の再掲

2 狂犬病予防事業及び動物愛護管理事業

(1) 犬による侵害防止対策

表2-(1)-ア 捕獲・返還及びこう傷事故件数 (単位：件)

区分 年度・市町村別	捕獲頭数	返還頭数	こう傷事故件数				
			総数	飼い犬			飼い主不明犬
				計	登録犬	未登録犬	
平成27年度	55	27	6	6	5	1	0
平成28年度	58	32	10	10	8	2	0
平成29年度	38	25	6	6	5	1	0
館山市	12	9	1	1	1	0	0
鴨川市	7	2	2	2	1	1	0
南房総市	17	12	2	2	2	0	0
鋸南町	2	2	1	1	1	0	0
管外	0	0	0	0	0	0	0

表2-(1)-イ こう傷事故発生時の状況 (単位：件)

区分	年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
		(発生被害者の状況)		
	犬に手を出した	0	2	0
	係留しようとした	1	2	0
	配達訪問等の際	2	2	3
	通行中	3	4	2
	遊戯中	0	0	0
	その他	0	0	1
(発生場所)				
	犬舎等の周辺	2	6	3
	公共の場所	4	4	3
	その他	0	0	0

表 2 - (1) - ウ 行政措置状況

(単位：件)

年度 ・市町村別	行政措置		
	告 発	措置命令	始末書
平成 27 年度	-	-	30
平成 28 年度	-	-	35
平成 29 年度	-	-	28
館 山 市	-	-	10
鴨 川 市	-	-	4
南 房 総 市	-	-	14
鋸 南 町	-	-	2
管 外	-	-	0

(2) 動物愛護管理事業

表 2 - (2) - ア 動物の飼養に関する指導・助言状況

(単位：件)

年度・動物名	件数	内 訳 (重 複 あ り)								
		譲渡	去勢	不妊	疾病	飼方	引取り	逸走	死亡	注 登 射 録
平成 27 年度	2490	267	527	499	619	238	137	33	153	-
平成 28 年度	2412	288	508	440	598	229	169	24	156	-
平成 29 年度	1727	175	351	309	438	183	106	38	88	20
犬	662	49	110	120	173	35	73	4	88	6
猫	1048	141	241	186	262	148	31	32	0	7
その他	17	0	0	3	3	0	2	2	0	7

表 2 - (2) - イ 動物による苦情届出状況

(単位：件)

年度・動物名	件数	内 訳 (重 複 あ り)					
		農作物・家畜	住居・庭園	捕獲依頼	鳴き声	汚物悪臭	その他
平成 27 年度	343	92	102	92	15	34	8
平成 28 年度	267	69	77	75	10	25	11
平成 29 年度	232	39	47	80	23	30	24
犬	109	21	20	43	9	5	11
猫	102	18	25	31	10	19	10
その他	21	0	2	6	4	6	3

表 2 - (2) - ウ 犬・猫の引取り・負傷動物の収容状況 (単位：頭)

年度 ・市町村別	区分	犬・猫の引取り数			負傷動物収容数			
		計	犬	猫	計	犬	猫	その他
平成 27 年度		188	8	180	19	1	18	0
平成 28 年度		173	8	165	22	1	21	0
平成 29 年度		196	5	191	14	1	13	0
館山市		63	2	61	7	0	7	0
鴨川市		27	0	27	0	0	0	0
南房総市		93	3	90	1	1	0	0
鋸南町		11	0	11	1	0	1	0
管 外		2	0	2	5	0	5	0

表 2 - (2) - エ 第一種動物取扱業登録及び立入検査状況 (単位：件)

年度 ・市町村別	業 種	事業所数	業 種 別 登 録 数						立入検査 件数	
			販売	保管	貸出し	訓練	展示	あっせん 競り		譲受飼養
平成 27 年度		72	42	31	-	6	5	-	-	52
平成 28 年度		70	39	33	1	7	7	-	-	27
平成 29 年度		72	38	35	1	7	8	-	-	50
館山市		27	11	18	8	1	4	-	-	10
鴨川市		22	11	12	1	3	2	-	-	26
南房総市		22	15	4	0	3	2	-	-	12
鋸南町		1	1	1	0	0	0	-	-	2

表 2 - (2) - オ 第二種動物取扱業届出及び立入検査状況 (単位：件)

年度 ・市町村別	業 種	事業所数	業 種 別 届 出 数					立入検査 件数	
			譲渡し	保管	貸出し	訓練	展示		その他
平成 27 年度		4	2	-	-	-	2	-	5
平成 28 年度		4	2	-	-	-	2	-	2
平成 29 年度		4	2	-	-	-	2	-	4
館山市		1	-	-	-	-	1	-	1
鴨川市		-	-	-	-	-	-	-	-
南房総市		1	-	-	-	-	1	-	1
鋸南町		2	2	-	-	-	-	-	-

表 2 - (2) - カ 特定動物の飼養及び保管の許可数及び立入検査状況 (単位：件)

科目 年度 ・市町村別	総 数	動物種別内訳			立 入 検 査 件 数
		哺乳綱	鳥綱	爬虫綱	
		ニホンザル	-	ワニガメ	
平成 27 年度	3	2	-	1	
平成 28 年度	2	2	-	1	
平成 29 年度	2	2	-	-	2
館山市	1	1	-	-	1
鴨川市	-	-	-	-	
南房総市	1	1	-	-	1
鋸南町	-	-	-	-	

表 2 - (2) - キ 多頭飼養の届出状況 (単位：件)

年度	届出 施設 数	飼養頭数別内訳				調査件数 合計	現地調 査件数	立 入 検 査 数
		10~30	31~60	61~90	91~			
平成 27 年度	8	7	0	1	0	20	0	20
平成 28 年度	12	11	0	1	0	18	4	14
平成 29 年度	19	18	0	1	0	53	50	3

(注) 届出施設数は、10頭以上の犬又は猫を飼養する届出済施設の総数を指す。

表 2 - (2) - ク 動物愛護教育実施状況

事業名	実施主体	実施回数	内 容	受講者数
動物愛護教室	安房保健所	4	動物愛護精神の啓発	237

(参考) 犬の登録・狂犬病予防注射等の実施状況 (単位：件)

区分 年度・市町村別	原簿保有数	登録申請数	注射済票交付数		
			計	集合	個別
平成 27 年度	7850	400	6590	3966	2624
平成 28 年度	7548	353	6268	3702	2566
平成 29 年度	7141	374	5994	3414	2580
館山市	2261	107	1898	898	1000
鴨川市	1881	111	1629	1048	581
南房総市	2503	137	2159	1268	891
鋸南町	496	19	308	200	108

(注)：犬の登録・狂犬病予防注射に係る事務は、平成12年度から市町村に権限移譲。

3 環境衛生事業

(1) 生活衛生関係営業施設監視指導事業

表3-(1)-ア 施設数及び立入検査件数等の状況 (単位：件)

区 分		施 設 数	許 認 可 件 数	廃 止 件 数	対 前 年 度 増 減	立 入 検 査 件 数
平成27年度		1,296	60	68	△ 8	1,089
平成28年度		1,290	46	53	△ 8	1,160
平成29年度		1,264	28	54	△ 26	1,029
理 容 所		199	0	2	△ 2	130
美 容 所		310	8	11	△ 3	190
ク リ ー ニ ン グ 所	小 計	82	1	4	△ 3	44
	洗場・仕上場	30	1	-	1	17
	取次所	52	-	4	△ 4	27
旅 館	小 計	584	19	34	△ 15	549
	ホ テ ル	9	-	-	-	7
	旅 館	253	3	12	△ 9	288
	簡 易 宿 所 下 宿	322 -	16 -	22 -	△ 6 -	254 -
公 衆 浴 場	小 計	85	-	3	△ 3	112
	一般公衆浴場	-	-	-	-	-
	その他の公衆浴場	85	-	3	△ 3	112
興 行 場		4	-	-	-	4

(注) 1 理容所・美容所の()は移動理容所, 移動美容所の再掲

2 取次所の()は無店舗取次所の再掲

表3- (1) -イ 市町村別の施設数

(単位：件)

管 轄	区分 市町村別	理 容 所	美 容 所	クリーニング所			旅館					公衆浴場			興 行 場	施 設 数	対 前 年 度 増 減
				小 計	洗 場 ・ 仕 上 場	取 次 所	小 計	ホ テ ル	旅 館	簡 易 宿 所	下 宿	小 計	一 般 公 衆 浴 場	そ の 他 公 衆 浴 場			
	総 数	199	310	82	30	52	584	9	253	322	-	85	-	85	4	1264	△26
	館山市	70	130	41	15	26	163	3	89	71	-	19	-	19	1	424	1
	鴨川市	51	80	19	7	13	131	3	66	62	-	38	-	38	1	320	△12
	南房総市	64	83	16	6	10	257	2	85	170	-	25	-	25	2	447	△15
	鋸南町	14	17	6	2	4	33	1	13	19	-	3	-	3	-	73	0

(注) () は前表の(注) 1、2と同じ

表3- (1) -ウ 衛生講習会実施状況

業種 年度	理 容		美 容		ク リ ー ニ ン グ		旅 館		公 衆 浴 場	
	回数	人数	回数	人数	回数	人数	回数	人数	回数	人数
平成27年度	2	125	-	-	-	-	1	142	-	-
平成28年度	2	123	-	-	-	-	6	266	-	-
平成29年度	2	121	1	28	-	-	10	651	2	58

(2) 化製場等施設監視指導事業

表3- (2) 施設数及び立入検査件数等の状況

(単位：件)

区 分	施設数	許可件数	廃止件数	対前年度 増減	立入検査 件数
平成27年度	20	1	4	△3	22
平成28年度	20	2	2	-	22
平成29年度	18	1	3	△3	20
化 製 場	-	-	-	-	-
魚介類・鳥類等 製造貯蔵施設	-	-	-	-	-
死亡獣畜取扱場	1	-	-	-	1
畜舎・家きん舎	17	1	3	△3	19
死亡獣畜取扱場以外処理	-	-	-	-	-

(3) 水質管理事業

表3-(3)-ア 水道施設数及び立入検査件数等の状況 (単位：件)

区分 年度・種別	施設数	確認・届出 件数	廃止件数	対前年度 増減	立入検査 件数
平成27年度	20	1	-	1	5
平成28年度	20	-	-	-	5
平成29年度	20	-	-	-	5
水道事業	3	-	-	-	3
用水供給	-	-	-	-	-
上水道	3	-	-	-	3
簡易水道	-	-	-	-	-
専用水道	-	-	-	-	-
自己水源	-	-	-	-	-
浄水受水	-	-	-	-	-
簡易専用水道	15	-	-	-	-
20m ³ を超えるもの	9	-	-	-	-
10m ³ を超え20m ³ まで	6	-	-	-	-
小規模水道	2	-	-	-	2
小規模専用水道	-	-	-	-	-
小規模簡易専用水道	2	-	-	-	2

(注) 簡易専用水道の立入検査数は厚生労働大臣登録機関からの緊急通報により実施した件数を含む

表 3 - (3) - イ 簡易専用水道管理状況検査受検状況 (単位：件)

区分		施 設 数	検 査 数	検 査 率 (%)
年度				
平成 2 7 年 度		1 5	5	3 3
内 訳	20m ³ を超えるもの	9	2	22
	10m ³ を超え 20m ³ まで	6	3	50
平成 2 8 年 度		1 5	6	4 0
内 訳	20m ³ を超えるもの	9	3	33
	10m ³ を超え 20m ³ まで	6	3	50
平成 2 9 年 度		1 5	7	4 7
内 訳	20m ³ を超えるもの	9	2	22
	10m ³ を超え 20m ³ まで	6	5	83

(注) 検査は厚生労働大臣登録機関が実施

表 3 - (3) - ウ 衛生講習会実施状況

年度	回数	人数	対象
平成 2 7 年 度	—	—	
平成 2 8 年 度	—	—	
平成 2 9 年 度	9	567	

(4) 建築物の衛生的環境の確保に関する事業

表3-(4)-ア 特定建築物数及び立入検査件数等の状況 (単位:件)

年度・区分	施設数	届出件数	非該当 届出件数	対前年度 増減	立入検査 件数
平成27年度	47(7)	1	-	1	40
平成28年度	46(7)	-	1	△1	40(1)
平成29年度	46(7)	-	-	-	39(1)
興行場	1(1)	-	-	-	1(1)
百貨店	-	-	-	-	-
店舗	8	-	-	-	8
もっばら事務所	1(1)	-	-	-	-
その他の事務所	1	-	-	-	1
学校	1(1)	-	-	-	-
旅館	33(4)	-	-	-	28
集会場	-	-	-	-	-
図書館	-	-	-	-	-
博物館	-	-	-	-	-
美術館	-	-	-	-	-
遊技場	1	-	-	-	1

(注) () 内は、国又は地方公共団体が公用又は公共の用に供するものの再掲

表 3 - (4) - イ 建築物管理事業の登録及び立入検査件数等の状況 (単位：件)

業種	総 数	建 築 物 清 掃 業	建 築 物 空 気 環 境 測 定 業	建 築 物 空 気 調 和 用 ダ ク ト 清 掃 業	建 築 物 飲 料 水 水 質 検 査 業	建 築 物 飲 料 水 貯 水 槽 清 掃 業	建 築 物 排 水 管 清 掃 業	建 築 物 ね ず み ・ こ ん 虫 等 防 除 業	建 築 物 環 境 衛 生 総 合 管 理 業
平成 2 7 年度	24	6	2	-	-	12	1	3	-
平成 2 8 年度	24	6	2	-	-	12	1	3	-
平成 2 9 年度	25	7	2	-	-	12	1	3	-
新 規 登 録	2	1	-	-	-	1	-	-	-
登 録 更 新	3	1	-	-	-	2	-	-	-
登 録 廃 止	1	-	-	-	-	1	-	-	-
立入検査件数	28	8	2	-	-	13	1	4	-

(5) 遊泳用プールに関する事業

表 3 - (5) 遊泳用プール施設数及び調査指導件数 (単位：件)

区 分	総 施 設 数	営 業 用	事 業 用	そ の 他
平成 2 7 年度	30 (7)	26 (6)	1 (1)	3 (-)
平成 2 8 年度	29 (7)	25 (6)	1 (1)	3 (-)
平成 2 9 年度	29 (7)	25 (6)	1 (1)	3 (-)
調査指導件数	26 (7)	22 (6)	1 (1)	3 (-)

(注) () 内, 通年プールの施設数及び調査指導件数の再掲

(6) 温泉法関係施設監視指導事業

表3-(6)-ア 温泉掘削許可等の件数及び立入検査件数等の状況(単位:件)

年 度	掘 削 許 可	動 力 許 可	可燃性天然ガス		利 用 施 設			
			採 取 許 可	確 認	施 設 数	許 可	廃 止	立 入 検 査 件 数
平成 27 年度	1	-	-	1	119	6	6	114
平成 28 年度	1	1	-	2	118	2	3	138
平成 29 年度	1	-	-	2	116	6	8	142

表3-(6)-イ 温泉利用施設の状況

No.	温 泉 地 名	利用施設数	泉 質
1	不老山薬師温泉	1	メタけい酸及び炭酸水素ナトリウムの項で適合
2	正木温泉	2	メタけい酸の項で適合
3	南館山温泉	1	メタけい酸の項で適合
4	人魚の湯	1	ナトリウム-塩化物泉
5	神河鉱泉	2	ナトリウム-炭酸水素塩・塩化物泉
6	館山湯元温泉	1	ナトリウム-塩化物泉
7	吉祥龍神の湯	1	メタけい酸の項で適合
8	温泉コバラヤ	1	メタけい酸の項で適合
9	しおさい温泉くろしおの湯	1	メタけい酸と炭酸水素ナトリウムの項で適合
10	館山市洲宮温泉	2	ナトリウム-炭酸水素塩冷鉱泉の項で適合
11	横山鉱泉	1	メタけい酸と炭酸水素ナトリウムの項により冷鉱泉に適合
12	たてやま平砂浦温泉	3	メタほう酸とメタけい酸の項で適合
13	洲の崎温泉	1	ナトリウム-塩化物泉
14	城山温泉	1	ナトリウム-塩化物強塩冷鉱泉
15	休暇村館山温泉	3	ナトリウム-塩化物強塩温泉
16	館山塩見温泉「こがねの湯」	3	ナトリウム-塩化物冷鉱泉
17	千里の湯 温泉	2	ナトリウム-炭酸水素塩泉
18	白亀温泉	2	ナトリウム-塩化物・炭酸水素塩冷鉱泉
19	休暇村館山温泉第2号井	5	ナトリウム-塩化物冷鉱泉

20	鏡ヶ浦温泉	1	ナトリウム-塩化物泉
21	たてやま鏡ヶ浦温泉	1	ナトリウム-塩化物冷鉱泉
22	岩婦温泉	1	単純硫黄泉
23	小浦弁天温泉	2	含硫黄-カルシウム・マグネシウム・ナトリウム-炭酸水素塩・硫酸塩泉
24	岩井温泉大謙館	1	ナトリウム-塩化物泉
25	岩井湯元温泉	1	ナトリウム-塩化物泉
26	南房総岩井温泉	1	メタけい酸の項で適合
27	きらめきの湯	1	ナトリウム-炭酸水素塩・塩化物鉱泉
28	白浜温泉	1	メタけい酸と炭酸水素ナトリウムの項で適合
29	白浜元湯温泉	1	ナトリウム-塩化物・炭酸水素塩泉
30	白浜女来島温泉	1	メタけい酸の項で適合
31	白浜野嶋温泉	1	ナトリウム-塩化物泉
32	南房総白浜温泉	1	重炭酸そうだ及びメタけい酸の項で適合
33	房総白浜温泉	2	メタけい酸の項で適合
34	相生の湯	1	ナトリウム・カルシウム-塩化物冷鉱泉
35	白浜南国温泉	2	メタけい酸の項で適合
36	千倉温泉	1	含硫黄-ナトリウム-塩化物泉
37	しあわせ温泉	1	ナトリウム-塩化物・炭酸水素塩泉
38	千倉海岸温泉	1	ナトリウム-塩化物・炭酸水素塩冷鉱泉
39	千倉元湯温泉	1	ナトリウム-塩化物泉
40	千倉海底温泉	1	ナトリウム-塩化物冷鉱泉
41	矢原温泉	1	ナトリウム-炭酸水素塩・塩化物・硫酸塩冷鉱泉
42	北三原温泉	1	ナトリウム-塩化物泉
43	安房温泉元湯	1	ナトリウム-塩化物・炭酸水素塩泉
44	安房温泉分湯	2	ナトリウム-塩化物強塩泉
45	房州大福温泉	1	ナトリウム・カルシウム-硫酸塩・炭酸水素塩泉
46	笑楽の湯	1	ナトリウム-塩化物泉
47	鴨川泉寿の湯	2	アルカリ性単純硫黄冷鉱泉
48	太海湯元温泉	1	含硫黄-ナトリウム-炭酸水素塩・塩化物冷鉱泉
49	粟斗温泉	1	単純硫黄冷鉱泉
50	江見泉寿の湯	1	含硫黄-ナトリウム-塩化物・炭酸水素塩冷鉱泉
51	鴨川温泉潮騒の湯	3	ナトリウム-塩化物泉

52	鴨川温泉	1	ナトリウム-炭酸水素塩・塩化物冷鉱泉
53	鴨川温泉「なぎさの湯」	20	含硫黄-ナトリウム-塩化物・炭酸水素塩冷鉱泉
54	小湊温泉	2	ナトリウム-塩化物強塩泉
55	小湊実入温泉	7	ナトリウム-塩化物冷鉱泉
56	天津小湊温泉 城崎の湯	3	ナトリウム-炭酸水素塩・塩化物・硫酸塩冷鉱泉
57	天津小湊温泉	1	メタけい酸，炭酸水素ナトリウムの項で適合
58	小湊温泉願満の湯	4	メタけい酸，重炭酸そだの項で適合
59	白岩温泉	1	総硫黄，メタけい酸，メタほう酸の項で適合
60	ペンションとみふじ	1	ナトリウム-塩化物・炭酸水素塩冷鉱泉
61	内浦山温泉 蔵の湯	2	メタけい酸の項で適合

(7) 感染症対策

表3-(7) 感染症対策調査の状況 (単位：件)

区 分	調 査 数
平成27年度	14
平成28年度	19
平成29年度	19

(8) 浄化槽指導事業

表3-(8) 浄化槽設置の状況

(単位：件)

区 分	設置に係る通知の受理
平成27年度	363
平成28年度	377
平成29年度	368

(9) 苦情及び相談事業

表3-(9) 苦情及び相談等の状況

(単位：件)

種 別	平成27年度	平成28年度	平成29年度	処 理 件 数	
				直接処理	他へ移送
総 数	124	140	140	140	-
住居内空気環境	3	2	0	0	-
水道施設	-	-	-	-	-
飲用井戸	39	28	40	40	-
衛生害虫	10	9	17	17	-
生活衛生関係 営業施設	64	99	144	144	-
そ の 他	8	2	2	2	-